

令和3年度 全国学力・学習状況調査 まとめ

5月27日(木)に全国一斉に全国学力・学習状況調査が行われました。
 今回の学力調査では、国語・算数(数学)が実施されました。
 令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大により全国的な実施は中止となり、今年度は1年ぶりの実施となりました。

この全国学力・学習状況調査により測定できるのは学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面であることをご理解ください。

1. 教科における平均正答率について

小学6年生		国語	算数
	沖縄市平均	65.0	68.0
	県平均	65.0	69.0
	全国平均	64.7	70.2
	全国平均 - 市平均の差	0.3	-2.2

中学3年生		国語	算数
	沖縄市平均	60.0	50.0
	県平均	60.0	52.0
	全国平均	64.6	57.2
	全国平均 - 市平均の差	-4.6	-7.2

○文科省としては、平均が±10ポイント以内であり、大きな差は見られないとしております。(全国学力・学習状況調査報告書)

2. 学習状況調査(児童生徒質問紙)での良さや課題となる調査項目

小学6年生	項目	全国	県	市	全国差
	■毎日同じ時刻に寝ていますか。	81.2	80.2	73.1	-8.1
	□朝食を毎日食べていますか。	94.9	95.1	95.2	0.3
	■今住んでいる地域の行事に参加していますか。	58.1	43.3	28.0	-30.1
	■家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習も含む)	74.0	72.6	68.0	-6.0
	■自分には、よいところがあると思いますか。	76.9	76.1	72.5	-4.4

中学3年生	項目	全国	県	市	全国差
	□毎日同じ時刻に寝ていますか。	79.8	83.4	80.4	0.6
	■朝食を毎日食べていますか。	92.8	93.0	92.6	-0.2
	■今住んでいる地域の行事に参加していますか。	43.7	36.9	33.0	-10.7
	■家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。(学校の授業の予習や復習も含む)	63.5	55.1	56.3	-7.2
	□自分には、よいところがあると思いますか。	76.2	76.6	78.7	2.5

3. 全国と沖縄市の平均値の差

- 小学校においては、全国との2教科の差の平均値の差は、-1ポイントで、国語では全国平均を半数の学校が超えました。中学校においては、全国との平均値の差は、-5.9ポイントと引き続き課題が見られますが、国語は全国平均に迫る学校があるなど、日常的な授業改善により学力定着度も改善傾向にあると言えます。
- 引き続き小中連携による授業改善や補習指導・個別指導の充実を図り、学力向上の取組を推進してまいります。



4. まとめ

自己肯定感に関する「自分には、よいところがあると思いますか」という質問事項で、小学校では全国より低くなっているが、中学校では全国より高くなっています。児童生徒の良さを認め、価値づける取組みや生徒会や学級活動など子ども達が主体となる自治活動が中学校では充実しているため、自己肯定感の向上が見られます。小学校でも学級活動や学校行事等で子ども達が主体となる活動を中学校との連携により充実させていきます。また、基本的な生活習慣や地域行事への参加や意識づけなどを通して、地域で子ども達を見守り育む活動をさらに充実させていく必要があります。今後とも、本市児童生徒の学力向上をめざして、学校、家庭、地域が協働し、地域ぐるみの教育を推進してまいります。ご理解、ご協力を賜りますようお願い致します。

10/5 固定資産評価審査委員会委員の発令

沖縄市固定資産評価審査委員会委員の宮里学氏の任期満了及び同氏の再任に伴い、市役所で辞令交付式が行われました。

宮里氏は、土地家屋調査士として30年以上の経験があります。

任期は、令和6年10月14日までの3年間です。

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に対する納税者からの不服について、中立的な立場から審査決定する機関で、法律に基づき各市町村に設置されています。

